

2026年
1月23日 日曜日

第2部 17:30~

書店と図書館がつなぐ未来の読者

特別講演会

読むこと・書くこと・生きること



Photo by 安部まゆみ

八木 詠美 先生

聞き手：筑摩書房編集者 山本 充 氏

八木詠美先生略歴

1988年長野県生まれ。早稲田大学文化構想学部卒業。

2020年『空芯手帳』で第36回太宰治賞を受賞。

世界25ヶ国語での翻訳が進行中で、2022年8月に刊行された英語版『Diary of a Void』は、ニューヨーク・タイムズやニューヨーク公共図書館が「今年の収穫」として取り上げるなど、高い評価を得る。

2024年『休館日の彼女たち』で第12回河合隼雄物語賞を受賞。

2025年4月より、信濃毎日新聞の書評委員も務めている。

当日、会場で八木詠美先生のご著書をお買い求めいただいた方に、八木詠美先生のサイン会を開催予定です。

◆ 主催 ◆

本の未来と読者を考える
書店・図書館等による連携協議会

◆ 共催 ◆

長野県書店商業組合
長野県図書館協会

◆ 場所 ◆

県立長野図書館3階
信州・学び創造ラボ

参加無料！

申込はコチラから



◆ 文部科学省「図書館・学校図書館と地域の連携協働による読書のまちづくり推進事業」受託事業

☎ 026-228-4500 (代表)